

2020年3月4日

グループ従業員の健康増進活動を推進 ～「健康経営優良法人2020～ホワイト500～」に3年連続、 グループ2社も中小規模法人部門にて2年連続で認定～

センコーグループホールディングス株式会社(本社:東京都江東区、社長:福田 泰久、以下「センコーGHD」とセンコー株式会社(本社:大阪市北区、社長:福田 泰久)が、3月2日、経済産業省と日本健康会議が共同で進める「健康経営優良法人2020(大規模法人部門)～ホワイト500～」に3年連続で認定されました。

また、中小規模法人部門で、グループ会社の豊橋センコー運輸株式会社(本社:愛知県豊橋市、社長:茂 秀樹)とハーコブ株式会社(本社:広島市安佐北区、社長:山内 直樹)が、2年連続で認定されました。

「健康経営優良法人認定制度」とは、保険者(健康保険組合など)と連携して、地域の健康課題への対応や日本健康会議が進める健康増進について積極的に取り組み、特に優良な健康経営を実践している法人を顕彰する制度です。

「大規模法人部門」と「中小規模法人部門」の2つの部門に分け、それぞれの部門で「健康経営優良法人」が認定されます。2020年度は「大規模法人部門」で1,481法人(内上位500法人は「ホワイト500」)、中小規模法人部門で4,723法人が認定されました。

当グループは、2017年に「センコーグループ健康経営宣言」を制定し、従業員の健康管理やメンタルヘルス対策の充実に取り組んでいます。今後も健康増進活動を積極的に推進し、グループ全体へ健康経営の普及、拡大に取り組んでいく考えです。

健康経営優良法人
【大規模法人部門】



健康経営優良法人
【中小規模法人部門】



以上